

事業報告令和3年度 教育事業 たかとお森の楽校

令和3年6月27日(日)
【対象】小学校4～6年生
【場所】国立信州高遠青少年自然の家

1. 趣旨

環境 ESD の視点を取り入れた自然体験活動を行い、森の役割や大切さを学び、陸の豊かさを守る感性を育てる。

2. 事業の概要

(1)期 日 令和3年6月27日(日) 日帰り

(2)参加者 26名

(3)日 程

	9	10	11	12	13	14	15	16
6/27 (日)	到着	開会式 移動	間伐体験 森林学習 (稲邊 謙次郎氏) 途中休憩を含む	移動	昼食	クラフト体験 香りの抽出実験 (小池 守雄氏)	閉会式	解散

3. 企画運営のポイント

・初めに森林学習を行い、森の仕組みを理解した上で体験活動を行うことで間伐する意図やねらいを周知させられるようにする。

4. 参加者の声と保護者アンケート(抜粋)

- ・自分だけのスプレーがつくれて、お母さんにも「いいにおいだね。」と言ってくれてうれしかったです。
- ・木から抽出したオイルがこのようなよいかおりになることに驚きました。
- ・生まれて初めて生えている木を切りました。大変だったけれど楽しかったです。
- ・間伐材で何かを作り出すことにワクワクした様子でした。うちの子には間伐の意味などについては少し難しかったようですが、今はまだそれでよいと思うので、また参加させてあげたいです。
- ・他の学校の子とも話ができて楽しかったようです。日帰りでしたが、屋外屋内と組み合わせて様々な体験をさせてもらえたのが良いと思いました。
- ・このようなイベントに参加するのは初めてでしたが貴重な経験ができて良かったです。
- ・高遠の企画するものには2回目の参加でしたが、前回同様に大満足で帰ってきました。
- ・開会式の際、見学させていただきましたが、子どもと離れることは初めてで私自身がとても心配していました。その時に所長さんから「子ども同士のエネルギーを大切に」というアドバイスをいただきました。親の背中を押していただいたように思います。夕方、満足そうに帰ってきた息子の笑顔を見て参加させて本当に良かったと思いました。
- ・普段はやらないようなことを体験させていただき、良い刺激になったようです。

【活動①】 森林学習



【活動②】 間伐体験



【活動③】 香りの抽出実験



5. 成果と課題

(1)保護者アンケート結果 事後アンケート回収19名

事業全体を通して	満足 : 19名	100%
	やや満足 : 0名	0%
	やや不満 : 0名	0%
	やや不満 : 0名	0%

(2)成果と課題

- 昨年度の高校生を対象とした事業をベースに、様々な活動を盛り込んだことが、小学生には効果的であったように感じた。活動を終えた子どもたちからは「森を大切にしなければいけない。」など自然に対する興味関心が高まっている様子がうかがえた。
- 参加者が小学校4年生から6年生と学年の幅があったので、他学年交流という面ではメリットがあったが、環境学習の面では、一部4年生では理解が難しいと思われるような内容が含まれていた。講師の先生とより綿密に打ち合わせをすることや口頭のみならず、視聴覚機器を駆使したり、資料を渡したりして、一層学びが深まるような工夫が必要である。